オルド原感激の日章な

本軍の急追を受けて

空陸猛攻に潰走

■を受け逐次北方に演亂し一體のわが猛攻に敵は大打一體のわが猛攻に敵は大打一體のおが猛攻に敵は大打

新京から

三人の當選者

一忠靈塔圖案の入選發衰

集した忠慶孝國家は六日審の)第三種(内地市町村に忠慶塔の建設を目指して募(内地大都市に建設するもの)第二種(東京國施)大日本忠慶縣(査の結果、第一種(支那大

朝刊四頁



【頁二十刊夕朝紙本】

印。配 色 朝 都 伊 人:人人 水和 被 秦忠 次 秦忠

の八紘一宇とは全く別の方で、我が日本學」は大河平氏たと 想ふず 中山忠 直氏の ら、日本人のえらさ思

では、 でとに快著である▼中山氏 でしまっていたようを 変をしたなくといふ誇りを を質く原理を發見しよう とし、研究自體を迷宮に追 をし、所究自體を迷宮に追 をし、所究自體を迷宮に追 をし、でしまってあるので とし、所究自體を迷宮に追

内閣善處を要望

第四回世話人會で

### る新中央政権樹立工 立急速進展

して更生すべき各般の條件も完備するに至り、加 作は急速に進展するものと期待され 大の感 精衛氏は日本側の態度 派の同憂具限の土を網

の海軍特別陸戦隊観兵式は七日午前十時から江灣路陸である。

「東京國通」有志代議士會 第四回世話人會は七日午後 第四回世話人會は七日午後

た後、阿部内閣の進退に開 第五回世話人會を開き目的 第五回世話人會を開き目的

し善處を要望するものとし こ七日正午までに養成署名 の通知ありたるもの民政八 十一名、政友中島派七十八 名、久原派四十六名、祉大 州二名、時局同志會廿九名 での他九名計二百七十五名

當選者左の通

隊觀兵式

器

大堀使內

長官と會談

[東京國通] 滿洲國陸軍々

大井著文郎(奉天市) 清生(新京市) 沿橋芳雄(牡丹)(新京市) 石塚柳紅住作(奉天市) 清生(秋)(新京市) 石塚柳紅住作(奉天市) 荒土

軍官學校日系 生徒出發

の知し の知し の知し の第一種二等一席(新京欄 東軍司令部)浦生久飯、 東軍司令部)浦生久飯、 東軍司令部)浦生久飯、

3のであつて、から 200であつて、から

一部周必死の捜査にもな

北海に出動する獨逸掃海艦隊

と見られるに至った、「寫眞は注精術氏」

# 【ワシントン六日愛國通】編内大使は六日午後ハルー 関務長官を訪問日米通商條約問題につき會談を遂げた、會談後編内大使は語る。 会日のハル長官との舎見は一般的でこれといふ特別のものではない【寫眞は堀内大使は語る

阿林線の八道、林子頭間開通

の屋大職完成したので八 変道建設工事中であつたが 変道建設工事中であつたが ので八

一、選江口、湯原間 総、選江口、湯原間 総、選江口駅から松花江、 を経て湯原縣下の閉拓民入 総と湯原縣下の閉拓民入 が、選江の駅が最初 総とは相當に増加すべく

南支猛爆

にてその週走先〇〇に向つ ため朱紹良は二、三日前五 ため朱紹良は二、三日前五

は包頭攻峽失敗の療により、は包頭七日發國通〕情報に「包頭七日發國通」情報に「人名統役

た第州五軍砲兵第十五團長 三第廿五團長等處刑統殺されたほか第九十 にて統裁されたほか第九十 れたもの八名に上つてゐる

るさ十廉長

産 帰 大 科 選業町-丁目 電話の3180

中山策氏で通常証人りにて入社することととなった。

● 第二等一席(本天市) ・ 第三種選外佳作(延吉) ・ 第三種選外佳作(延吉) ・ 第三種選外佳作(延吉)

愛沁にしみるみ 五十

3

では、 でもの情報に依れば大第 でもの情報に依れば大第 でもの情報に依れば大第

田部隊戰果

舊正を前に

元的に行ふことに決定を見 で満々實績を舉げてゐるが 會社新機構も奥平專務の理 事長就任は確實と見られほ ほ碑容も整ひ、東上中の柏 村産業部大長の歸任を俟つ て本月中旬新會社の設立を 見る豫定となつた、粉傷は

小麥を狩出す 現地へ調査班派遣

職の各主要地との連絡協調

## 怪奇歐洲新春の動

### 兩者間に意見一致 相會談

英閣僚更迭で

更迭続り

ソ態度强硬

であたことは事實であるが なら変質の批評の的となつ なら変質の批評の的となっ なりを集めてゐるが なりを集めてゐるが なりを集めてゐるが なりを集めてゐるが なりを集めてゐるが

合設置

ル大統領

- ズヴェルト大統領は議 ある筋の情報にこれば

支出を要請 **敷設艦建造費** 

各検査場に夫々問事品の配 ・大豆に開する康徳六年度産 ・ 共豆に開する康徳六年度産 ・ の標準品を制定、左記期 ・ の標準品を制定、左記期

平和回復絕望 獨權威筋の觀測 原、西田、青砥各精鋭部隊の の敵殲滅戦はわが竹田、田 聂子南方地區 太原六日發國通』去る三



野湖事務局大長 「東京國通」日本製織監査 大級両省、關東軍等關係當 局において監測が務官荒川島二 大級両省、關東軍等關係當 時においたので二月末同 が下へ駐削が務官荒川昌二 下へ下である

阻止運動の烽火をあげた を示されることは周 のと冷笑していかしてことは周 を示さるが知き暴撃な りと冷笑しなが知き暴撃な のりと冷笑しなが知き暴撃な を示さるが如き暴撃な を示さるが如き暴撃な を示さるが如きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きをなる。 を示さるが知きをなる。 を示さるが知きを不しな を示さるが知きを不しな を示さるが知きをなる。 を示さるが知きを不しな を示さるが知きをなる。 を示さるが知きをなる。 をいた。 をいた。 をいた。 をいた。 をいた。 を示さるが知きを不しな をいた。 を

の動揺してあると思へは を信託にたけいては全証台 を信託にたけいては全証台 が質が重要が を記してなります、今後 ができるるのできません

低観の責

一、事務見,智男子《但日本內地人》若干名一、事務見,智女子、但日本內地人)若干名一、事務見,智女子、但日本內地人)若干名一、事務見,智女子、但日本內地人)若干名一、事務見,智女子、但日本內地人)若干名

洲國官吏消費組合

大會

福浪·琉璃 店。 果家

香利主義に)

熱河鑛山株式會社 熱河鑛山株式會社

途着の際も常に職番人の 企工の を表する とは、 を表する をまれて をもれて をもれて

目休定は日今

唐德七年一月八日 古林鐵道株式 會社 柄御供花御供物の儀は不勝手御辭退

村田義次儀六日社用旅行中逝ま致候に付生前の御厚誼を深ま致候に付生前の御厚誼を深ま致候に付生前の御厚誼を深まない。 友人總代

さん數

遠近に拘らず迅速に御届け致します

新京興安大路六一八號

通

## 東光書苑解散聲

即死犯人の財布から 有力な聞き 込み **公色**めき立

一回全滿水

上第二部大會

△男子 1 五柴川八 太郎 (陽東州) 一三五點一、 2 大谷(奉) 一三七點六 女子 1 暉川芳子(奉) 六八點一、 2 山本(哈) 五 八點五 、3 金(哈) 五

「木によっ て魚を求め を求め

お茶で茶道具の

店

みどり茶園

湯 でながら萬 がながら萬 がながら萬

◇定休日變更につ

いて申上げます

フィギュア

な高らかにあげた東光書が 放を高らかにあげた東光書な 死社長福家後一氏▼在京新 死社長福家後一氏▼在京新 の前で東光書な

本年より左の通り毎月定休日を三回に變更致しました、これより多りましたところ、現下社會の一般的趨勢と從業員の福祉等を考慮しさて從來弊店の定休日は毎月二回(第一第三木曜日)と定めて居

少とも御不便相掛けますことは誠に恐縮に存じますが、

らずや諒承を頂きますやうお願ひ中上げま

定

每

月三

III

月第一

日

の炭末賣出しに際して格別なる御引立を豪り御芳情厚く御禮申上かではしい初春の壽も納めて御機嫌一入麗はしき折柄、舊年弊

新京野哈爾濱、張は午後二 時より小須田、中島南氏衛 時より小須田、中島南氏衛 時より小須田、中島南氏衛 野に乗じ一覧を奉げ皓局四 野に乗じ一覧を奉げ皓局四 新に乗じ一覧を奉げ皓局四 新に乗じ一覧を奉げ皓局四 1111 1111 0102 3新京

悲鳴

気が 北の風晴











湖洲國總配給所

號四九路程大京新 春三六一二3 話書 30 できた。 配 物 11

塗裝

陳金及話電 高 價 術秘期長・時即融金 页 る あ 用信 も 最 は 該 料 組 の 新電 入

間を無非町銭谷高間屋無井町銭谷高 料用・コム用・織布用・深料のインキセメ解料のインキセメの様子のは、一般を対しているのくかは、 ▲▲ Aカリエス 小型便 変変を変 **貸凹勉强** 流品大安急 入舟町一(昌宗代) 電35549

二笠町二の十十二二笠町二の十十二

火通(大阪商船補)

あんま特設

お茶道具はお茶道具は 今辨慶整骨院 ほね

つぎ

滿鉄病院東正門前

おりなる。

乾寫真機店 東京銀座 集田・浦人女船事務員ポーィ兵也 **酒井高店** 相介所置る二五〇九

川商會 HINSHE WAN 

新京朝日通八十一章話 33338 不松接骨院 中央通警察署前) 正

**戸環節** 

一材式料

酒は松竹梅 松竹格の酒蔵 電③五三六

日本タイプライター株式會社

クに供る

斯段の権威

東三条通三九 るる。エーハム わかもと

| お婚媒介部

**三馬路**白疆會

る者共に本會

**产**新京大猫病院

七〇一番

南入滿鐵病院東側

電話賣買 電 話 岩見電話店 金融 10 記温泉路

大八府店 東京 大〇里 - 大八府店 東京 大〇里 - 大八府店 東京 大〇里 - 大

泉内

1.4

海紀(館)

定

同

三友社

新生 美術 1柳 東 11588 構 成 社

便 迅 社會式株業賃省東 (木C四梅太同大市別特京新 所在基D (着七一九回3話像)内ルビ拓東

〇の御用 =

前号-總金融(御、東京船のまとう)

電22回国五二章 新京新設格一〇五韓 新州一直電所 習タイピスト 規則書進呈

貸凹勉强 大安曹 知

特效樂安心散 古光堂療院

特に御相談政権に御相談政





以會式株・館本ルーナ高製 版大京末・會商助之差野字